

三菱電機株式会社 無停電電源装置
FW-S (FW-AEB) シリーズ監視制御

サンプルプログラム説明書

三菱電機株式会社

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

目次	3
改訂履歴	4
1. 概要	5
2. システム構成	5
2.1 対象機種	5
2.2 接続構成	5
2.3 シーケンサの設定	6
2.4 サンプルラダー	7
3. GOT について	20
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	20
3.2 接続機器の設定	20
3.3 GOT Ethernet 設定	21
3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	21
3.5 描画方法(グラフィック設定)	21
4. 画面仕様	22
4.1 表示言語	22
4.2 画面一覧・遷移	22
4.3 画面説明	24
4.4 使用デバイス一覧	33
4.5 コメント一覧	33
4.6 スクリプト一覧	33
5. 商標について	34

改訂履歴

サンプルプログラム説明書

改訂日付	管理番号	改訂内容
2023/11	BCN-P5999-1725	初版

プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*1	改訂内容
2023/11	MITSUBISHI_FW-AEB_V_Ver1_J. GTX	1. 295H	初版

ラダーデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GX Works3*2	改訂内容
2023/11	MITSUBISHI_FW-AEB_V_Ver1_J. gxw	1. 620W	初版

*1 プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

*2 プロジェクトデータ作成時に使用したソフトウェアのバージョンです。

記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンのソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT2000 と MELSEC-Q シリーズシーケンサを Ethernet で接続し、MELSEC-Q シリーズシーケンサに接続された UPS の状態表示、ロギング機能、履歴表示を行うサンプル画面の説明書です。

2. システム構成

2.1 対象機種

本サンプルプログラムに対応する対象機種は以下です。

■GOT

- ・ GT27 モデル

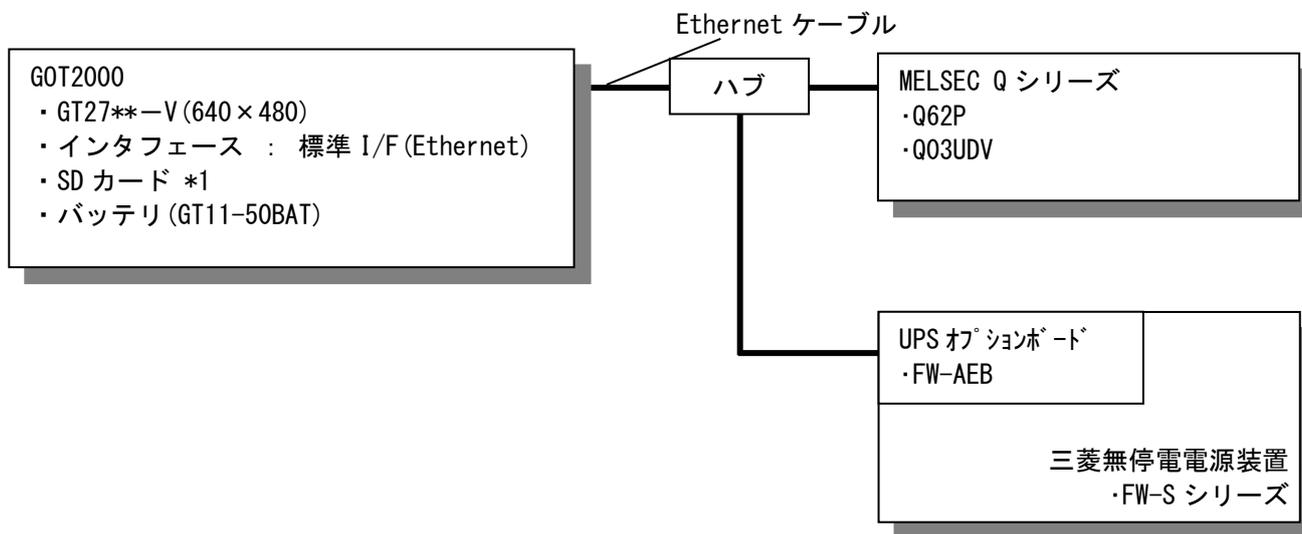
*本サンプル画面は GT27**-V (640×480) で作成しています。

■シーケンサ

- ・ Q62P
- ・ Q03UDV

2.2 接続構成

本サンプルプログラムが対応する接続構成は以下です。



*1:SDカードは、アラーム機能で使用しています。

*2:バッテリーは、アラーム機能で使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)

シーケンサについて

2.3 シーケンサの設定

■CPU ユニットの設定

項目	設定値	備考
Q03UDV IP アドレス	192.168.0.2	

Qパラメータ設定

PC名前設定 | PCシステム設定 | PCファイル設定 | PC RAS設定 | ブートファイル設定 | プログラム設定 | SFC設定 | デバイス設定

I/O割付設定 | マルチCPU設定 | 内蔵Ethernetポート設定

IPアドレス設定

入力形式 10進数

IPアドレス 192 168 0 2

サブネットマスクパターン

デフォルトルータIPアドレス

オープン設定 オープン設定をEthernet構成ウィンドウで設定する

FTP設定

時刻設定

MELSOFT接続拡張設定

CC-Link IEF Basic設定

ポート使用禁止設定

通信データコード設定

バイナリコード通信

ASCIIコード通信

■内蔵 Ethernet ポートの設定

項目	設定値	備考
コネクション番号	2	
プロトコル	TCP	
オープン方式	通信プロトコル	
TCP 接続方式	Active	
自局ポート番号	5010	
通信相手 IP アドレス	192.168.0.1	FW-AEB 初期値(工場出荷状態)
通信相手ポート番号	502	
通信プロトコル動作状態 格納用先頭デバイス	D10	

内蔵Ethernetポート オープン設定

IPアドレス/ポート番号入力形式 10進数

	プロトコル	オープン方式	TCP接続方式	自局 ポート番号	通信相手 IPアドレス	通信相手 ポート番号	通信プロトコル動作状態 格納用先頭デバイス
1	UDP	MELSOFT接続					
2	TCP	通信プロトコル	Active	5010	192.168.0.1	502	D10
3	TCP	MELSOFT接続					
4	TCP	MELSOFT接続					
5	TCP	MELSOFT接続					
6	TCP	MELSOFT接続					
7	TCP	MELSOFT接続					
8	TCP	MELSOFT接続					
9	TCP	MELSOFT接続					
10	TCP	MELSOFT接続					
11	TCP	MELSOFT接続					
12	TCP	MELSOFT接続					
13	TCP	MELSOFT接続					
14	TCP	MELSOFT接続					
15	TCP	MELSOFT接続					
16	TCP	MELSOFT接続					

(*) IPアドレスとポート番号はIPアドレス/ポート番号入力形式で選択した進数形式で表示されます。
選択した進数形式で入力してください。

設定終了 キャンセル

2.4 サンプルラダー

■使用プログラム

本プログラムで使用するプロジェクトを以下に示します。

No.	プロジェクト名	プログラム名	備考
1	MITSUBISHI_FW-AEB_V_Ver1_J.gxw	読込書込	
2	MITSUBISHI_FW-AEB_V_Ver1_J.tpc	—	通信プロトコル支援機能

■通信プロトコル支援機能 内蔵 Ethernet 通信設定

プロトコル番号	メーカー	型式	プロトコル名	通信タイプ	グループ
1	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Batteryグループ
2	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Inputグループ
3	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Outputグループ
4	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Bypassグループ
5	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Alarmグループ
6	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	Testグループ
7	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	TCM①書込み
8	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	SDD①書込み
9	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	SAD①書込み

MELSOFTシリーズ<通信プロトコル支援機能-内蔵Ethernet> - [プロトコル設定 - 読込・書込ラダープログラム.tpc]

ファイル(F) 編集(E) オンライン(O) ツール(T) デバッグ(B) ウィンドウ(W)

プロトコル番号	メーカー	型式	プロトコル名	通信タイプ	送信/受信	パケット名	パケット設定
1	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
2	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
3	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
4	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
5	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
6	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	03:RD Holding Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
7	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
8	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済
9	汎用プロトコル	MODBUS/TCP	16:WR Multi Registers	送信&受信	→送信 ←(1) Normal response ←(2) Error response	Request Normal response Error response	変更設定済 変更設定済 変更設定済

通信プロトコルライブラリのプロトコル

- プロトコル行
- 送信パケット行
- 受信パケット行

編集可能なプロトコル

- プロトコル行
- 送信パケット行
- 受信パケット行

登録プロトコル数 9/128 登録パケット数 27/256 パケットデータエリア使用率 9.9% デバッグ対象ユニット カナ CAP NUM SCRL

使用デバイス
■入力デバイス

使用デバイス	内容	備考
D100	SP. SOCOPEEN 命令 コントロールデータを格納するデバイスの先頭番号	
D200	SP. SOGCLOSE 命令 コントロールデータを格納するデバイスの先頭番号	
D300	SP. ECPRTCL 命令 コントロールデータを格納するデバイスの先頭番号	
D302	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 1	
D303	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 2	
D304	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 3	
D305	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 4	
D306	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 5	
D307	SP. ECPRTCL 命令 実行プロトコル番号指定 6	
D1000	Battery グループ用 トランザクション ID	
D1001	Battery グループ用 モジュール ID	
D1002	Battery グループ用 データ読み出し先頭番号	
D1003	Battery グループ用 データ読み出し数	
D1006	Battery グループ用 受信バイト (word) 数	
D1007~D1008	modUpsBatteryStatus	※1
D1009~D1010	modUpsSecondsOnBattery	※1
D1011~D1012	modUpsEstimatedMinutesRemaining	※1
D1013~D1014	modUpsEstimatedChargeRemaining	※1
D1015~D1016	modUpsBatteryVoltage	※1
D1017~D1018	modUpsBatteryCurrent	※1
D1019~D1020	modUpsBatteryTemperature	※1
D1500	Input グループ用 トランザクション ID	
D1501	Input グループ用 モジュール ID	
D1502	Input グループ用 データ読み出し先頭番号	
D1503	Input グループ用 データ読み出し数	
D1506	Input グループ用 受信バイト数	
D1507~D1508	modUpsInputLineBads	※1
D1509~D1510	modUpsInputNumLines	※1
D1511~D1512	modUpsInputFrequency	※1
D1513~D1514	modUpsInputVoltage	※1
D1515~D1516	modUpsInputCurrent	※1
D1517~D1518	modUpsInputTruePower	※1
D2000	Output グループ用 トランザクション ID	
D2001	Output グループ用 モジュール ID	
D2002	Output グループ用 データ読み出し先頭番号	
D2003	Output グループ用 データ読み出し数	
D2006	Output グループ用 受信バイト数	
D2007~D2008	modUpsOutputSource	※1
D2009~D2010	modUpsOutputFrequency	※1
D2011~D2012	modUpsOutputNumLines	※1
D2013~D2014	modUpsOutputVoltage	※1
D2015~D2016	modUpsOutputCurrent	※1

使用デバイス	内容	備考
D2017~D2018	modUpsOutputPower	※1
D2019~D2020	modUpsOutputPercentLoad	※1
D2500	Bypassグループ用 トランザクション ID	
D2501	Bypassグループ用 モジュール ID	
D2502	Bypassグループ用 データ読み出し先頭番号	
D2503	Bypassグループ用 データ読み出し数	
D2506	Bypassグループ用 受信バイト数	
D2507~D2508	modUpsBypassFrequency	※1
D2509~D2510	modUpsBypassNumLines	※1
D2511~D2512	modUpsBypassVoltage	※1
D2513~D2514	modUpsBypassCurrent	※1
D2515~D2516	modUpsBypassPower	※1
D3000	Alarmグループ用 トランザクション ID	
D3001	Alarmグループ用 モジュール ID	
D3002	Alarmグループ用 データ読み出し先頭番号	
D3003	Alarmグループ用 データ読み出し数	
D3006	Alarmグループ用 受信バイト数	
D3007~D3008	modUpsAlarmBatteryBad	※1
D3009~D3010	modUpsAlarmOnBattery	※1
D3011~D3012	modUpsAlarmLowBattery	※1
D3013~D3014	modUpsAlarmTempBad	※1
D3015~D3016	modUpsAlarmInputBad	※1
D3017~D3018	modUpsAlarmOutputBad	※1
D3019~D3020	modUpsAlarmOutputOver load	※1
D3021~D3022	modUpsAlarmOnBypass	※1
D3023~D3024	modUpsAlarmBypassBad	※1
D3025~D3026	modUpsAlarmChargerFailed	※1
D3027~D3028	modUpsAlarmFanFailure	※1
D3029~D3030	modUpsAlarmFuseFailure	※1
D3031~D3032	modUpsAlarmGeneralFault	※1
D3033~D3034	modUpsAlarmCommunicationsLost	※1
D3035~D3036	modUpsAlarmTestInProgress	※1
D3500	Testグループ用 トランザクション ID	
D3501	Testグループ用 モジュール ID	
D3502	Testグループ用 データ読み出し先頭番号	
D3503	Testグループ用 データ読み出し数	
D3506	Testグループ用 受信バイト数	
D3507~D3538	modUpsTestId	※1
D3539~D3540	modUpsTestSpinLock	※1
D3541~D3542	modUpsTestResultsSummary	※1
D3543	modUpsTestResultsDetail	※1
D3544~D3545	modUpsTestStartTime	※1
D3546~D3547	modUpsTestElapsedTime	※1
D4000	テスト ID 書込み用 トランザクション ID	
D4001	テスト ID 書込み用 モジュール ID	
D4002	テスト ID 書込み用 データ書込み先頭番号(レジスタアドレス)	
D4003	テスト ID 書込み用 書込みワード数	
D4004	テスト ID 書込み用 送信データ長格納エリア(バイト)	
D4005~D4036	modUpsTestId 書込みデータ	
D4500	出力停止書込み用 トランザクション ID	
D4501	出力停止書込み用 モジュール ID	
D4502	出力停止書込み用 データ書込み先頭番号(レジスタアドレス)	

使用デバイス	内容	備考
D4503	出力停止書込み用 書込みワード数	
D4504	出力停止書込み用 送信データ長格納エリア(バイト)	
D4505~D4506	modUpsShutdownAfterDelay 書込みデータ	※1
D5000	出力開始書込み用 トランザクション ID	
D5001	出力開始書込み用 モジュール ID	
D5002	出力開始書込み用 データ書込み先頭番号(レジスタートレス)	
D5003	出力開始書込み用 書込みワード数	
D5004	出力開始書込み用 送信データ長格納エリア(バイト)	
D5005~D5006	modUpsStartupAfterDelay 書込みデータ	※1

※1：詳細は FW-AEB の取扱説明書【アプリケーション編】を参照

■内部リレー

使用デバイス	内容	備考
M100	SP. SOCOPEN 命令完了デバイス	
M101		
M300	SP. ECPRTCL 命令完了デバイス	
M301		
M200	SP. SOC_CLOSE 命令完了デバイス	
M201		
M210	クローズ処理後遅延タイムフラグ	
M211	オープン処理開始フラグ	
M1000	コネクションオープン成功	
M1001	コネクションオープン失敗	
M1002	通信プロトコル正常終了	
M1003	通信プロトコル異常終了	
M1004	通信異常によるクローズ要求	
M1005	クローズ実行中フラグ	
M1006	コネクションクローズ成功	
M1007	コネクションクローズ失敗	
M2000	テスト ID 書込み実行指示	
M2001	出力停止書込み実行指示	
M2002	出力開始書込み実行指示	
M3000	クローズ実行指示	

■タイマ

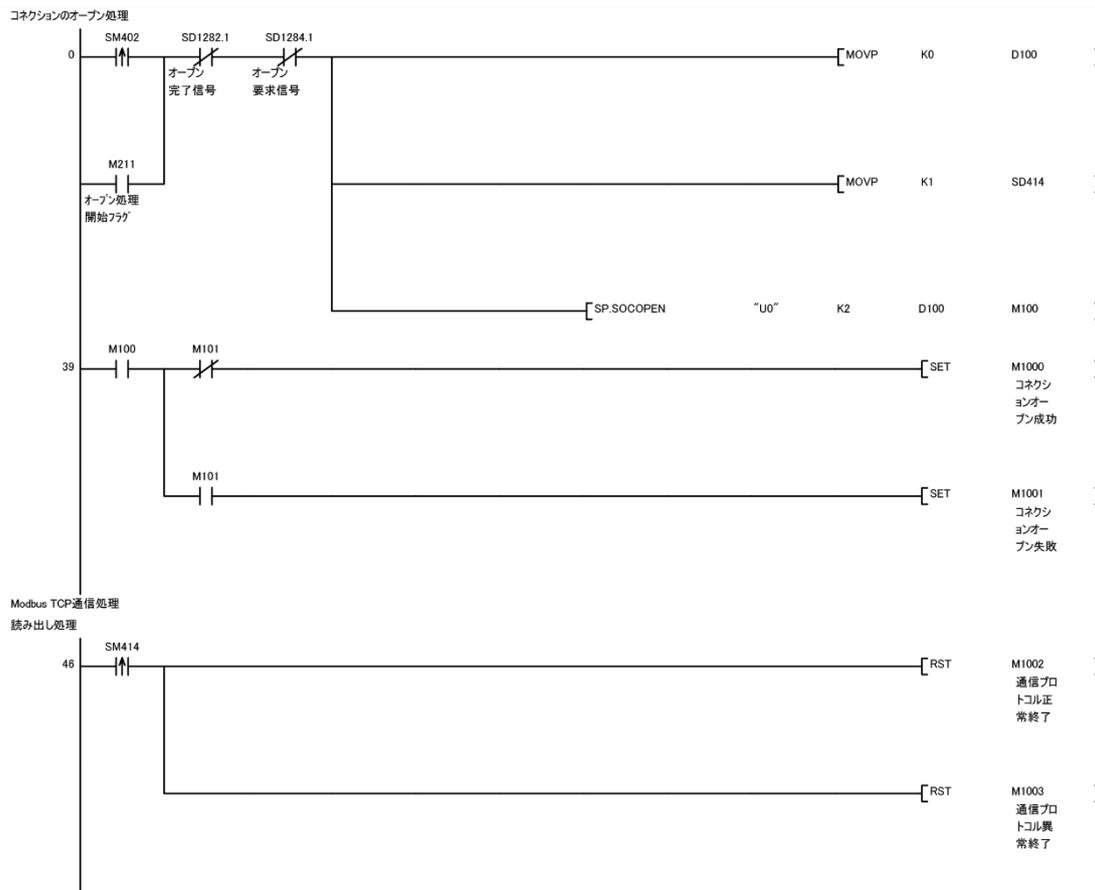
使用デバイス	内容	備考
T0	クローズ処理後遅延タイム	

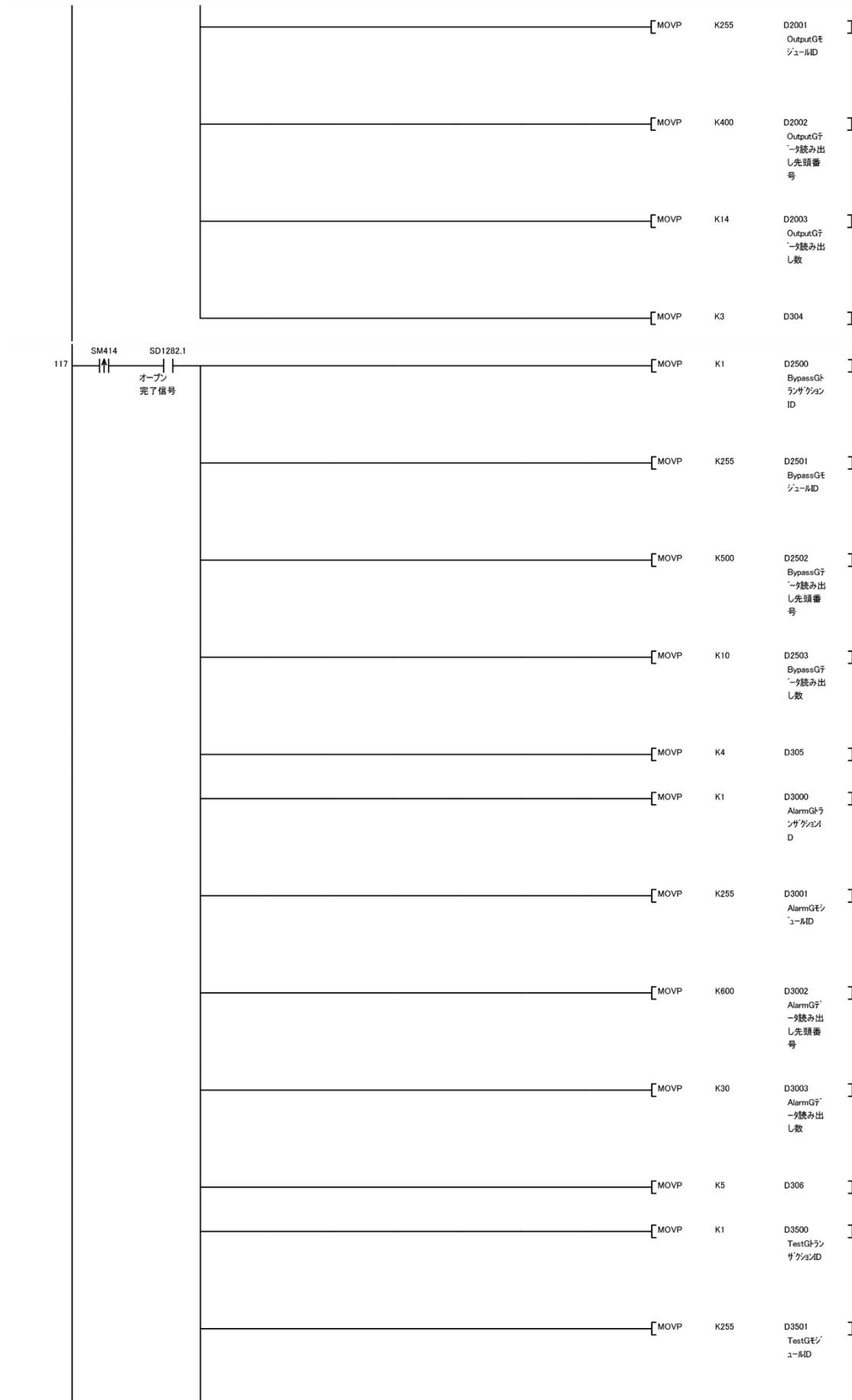
■カウンタ

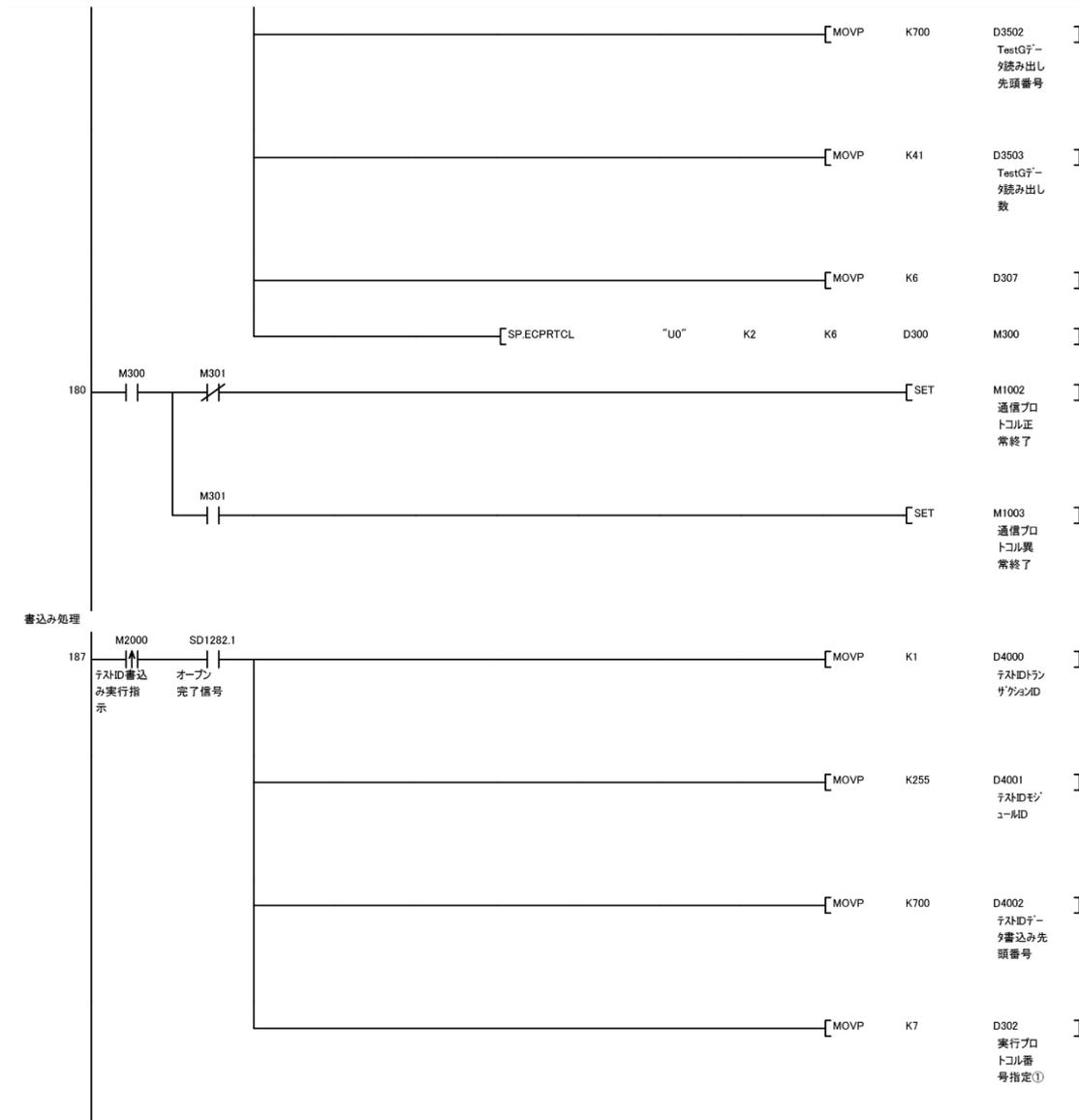
使用デバイス	内容	備考
C0	通信異常カウンタ	

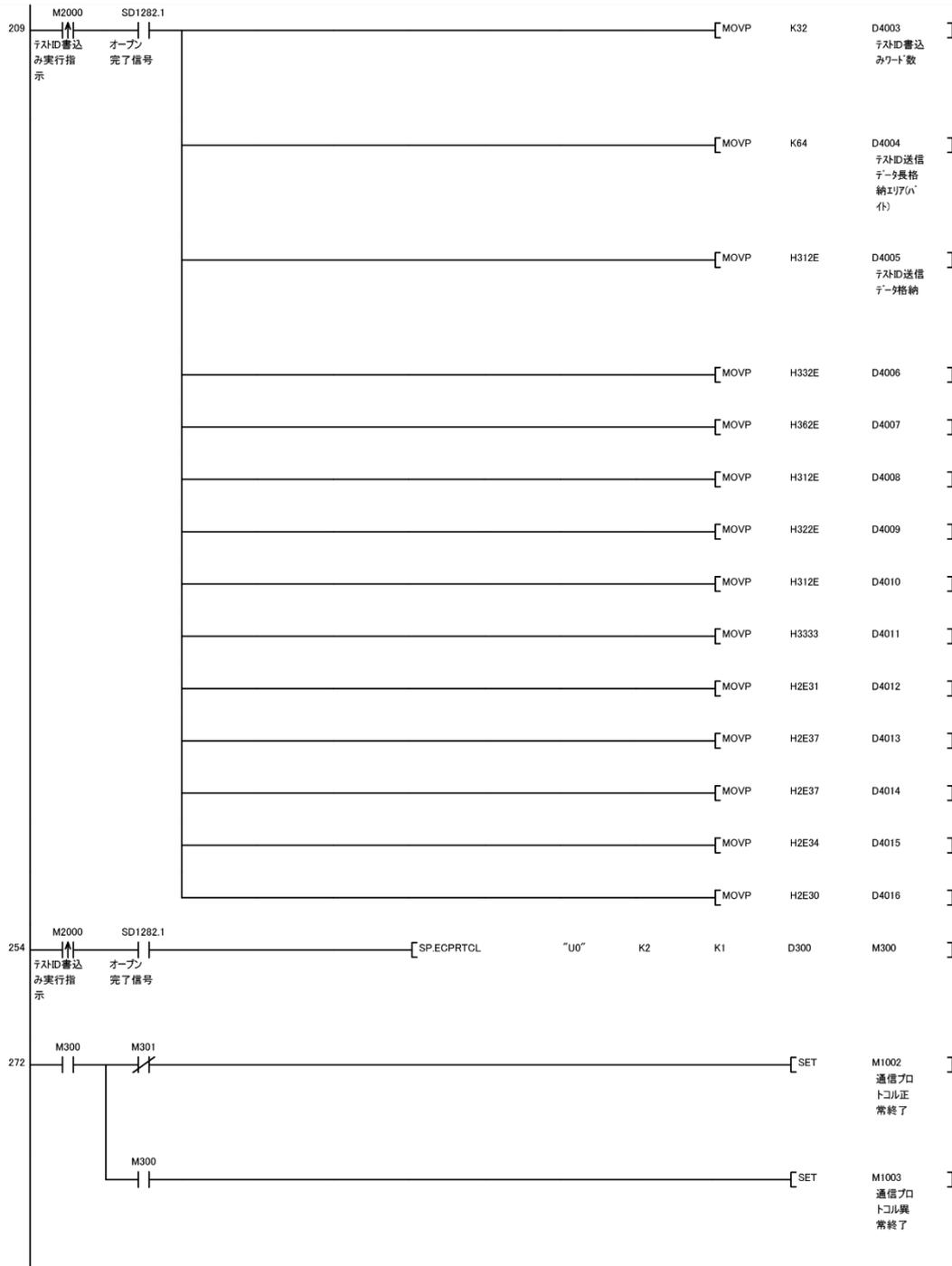
サンプルプログラム

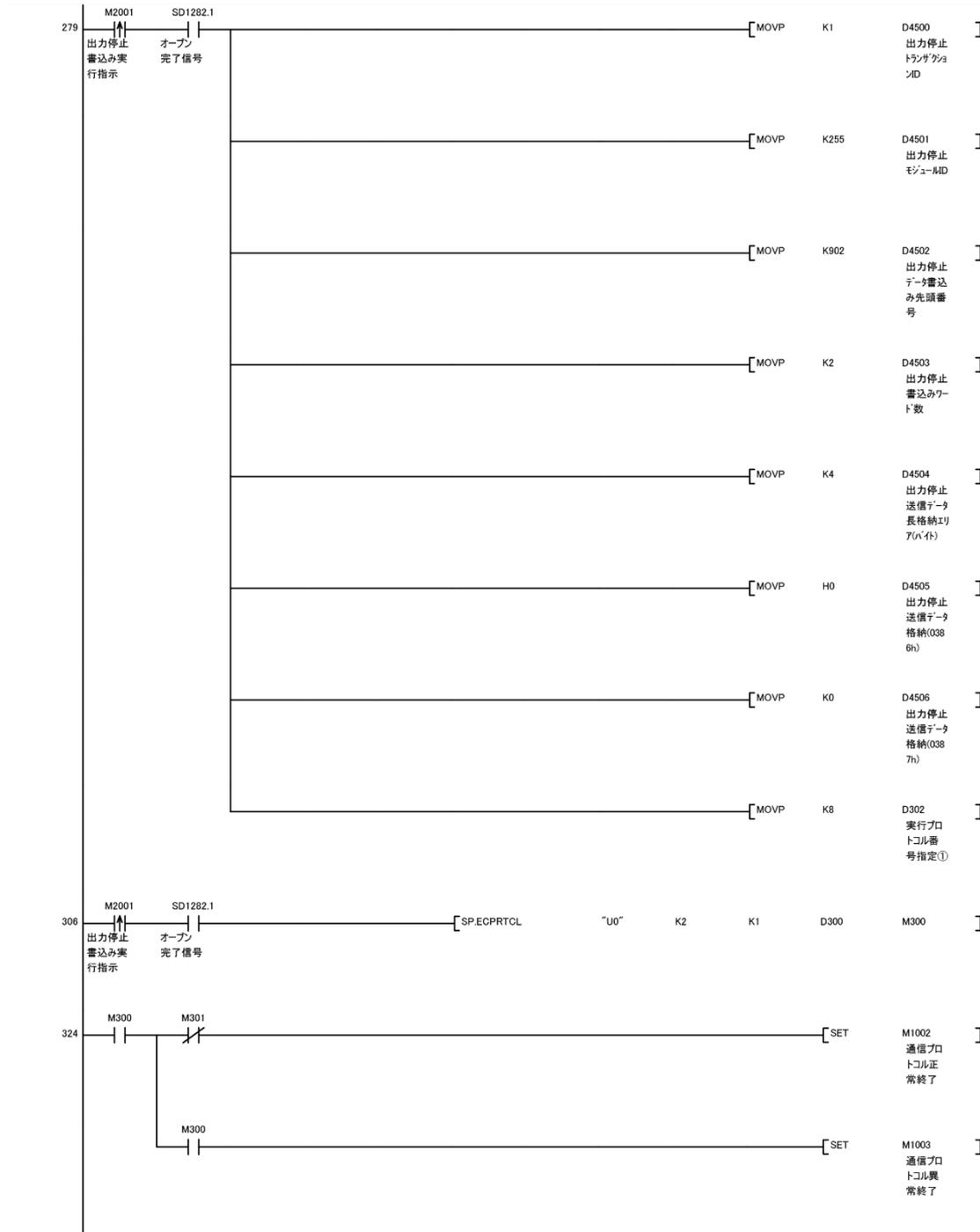
■内部リレー

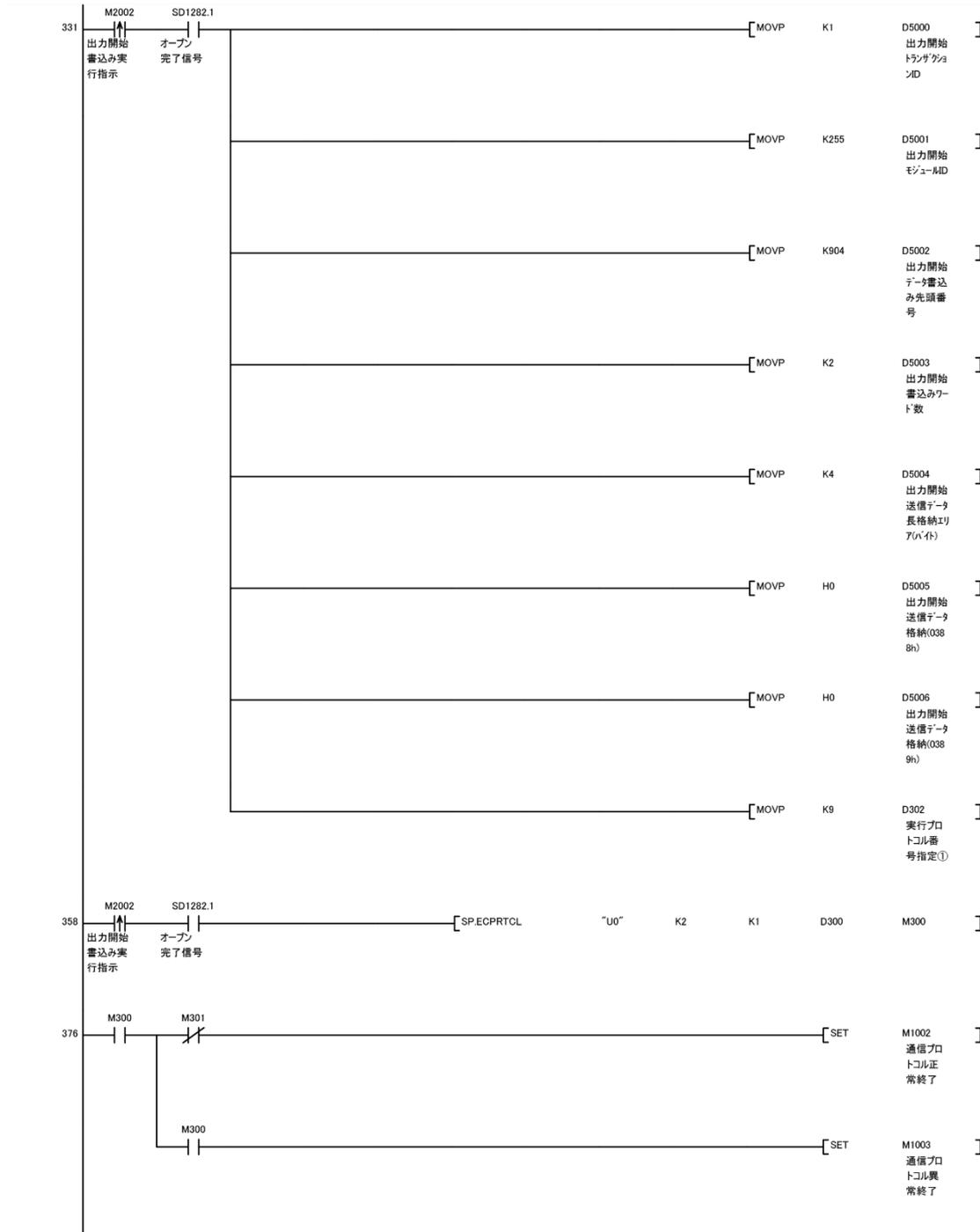




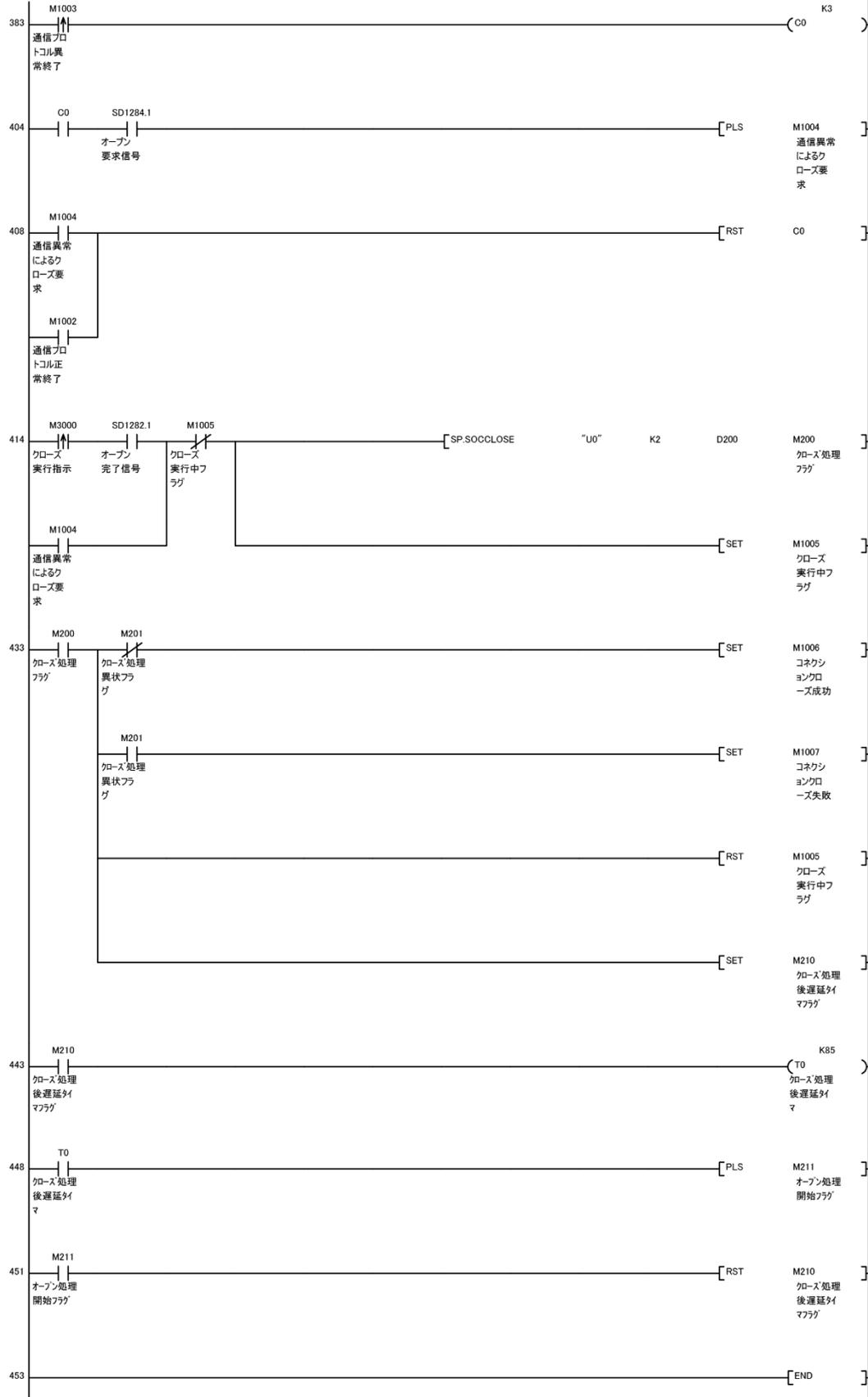








コネクションのクローズ処理



3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント		日本語
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (三菱電機)、ゲートウェイ	
拡張機能	標準フォント		中国語(繁体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(繁体)漢字

3.2 接続機器の設定

■チャンネル毎の設定

CH	項目	設定値	備考
CH1	メーカー	三菱電機	
	機種	MELSEC-Q/QS, Q17nD/M/NC/DR/DSR, CRnD-700	
	I/F	Ethernet: マルチ接続対応	
CH2		(未使用)	
CH3		(未使用)	
CH4		(未使用)	

■CH1 詳細設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3 (デフォルト値)	
立ち上がり時間(秒)	3 (デフォルト値)	
通信タイムアウト時間(秒)	3 (デフォルト値)	
送信ディレイ時間(ms)	0 (デフォルト値)	
CPU 号機切り換え GD デバイス先頭番号(3 点)	500 (デフォルト値)	
ユニットNo.切り換え GD デバイス先頭番号(16 点)	550 (デフォルト値)	
サーボ軸切り換え GD デバイス先頭番号(16 点)	10	

■接続先 Ethernet 機器の設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD (P) V/QnUDE (H)	192.168.0.2	5006	UDP

3.3 GOT Ethernet 設定

■GOT IP アドレス設定

ポート	項目	設定値	備考
標準ポート	GOT Ethernet 標準ポート設定を更新する	チェック有り (デフォルト値)	
	GOT IP アドレス	192.168.0.18	
	サブネットマスク	255.255.255.0 (デフォルト値)	
拡張ポート	(未使用)		
無線 LAN	(未使用)		

■GOT Ethernet 共通設定

項目	設定値	備考
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0 (デフォルト値)	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015 (デフォルト値)	
トランスペアレント用ポート No.	5014 (デフォルト値)	

3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

3.5 描画方法(グラフィック設定)

描画方法は、GOT Graphic Ver.1 です。

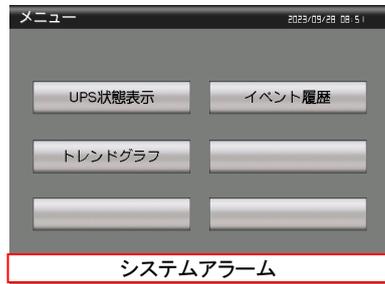
4. 画面仕様

4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語のみ表示します。

4.2 画面一覧・遷移

画面一覧・遷移

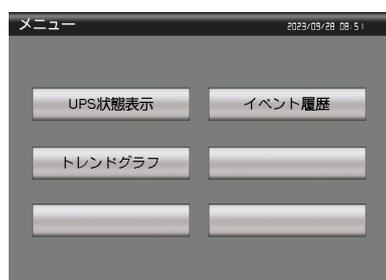


ベース画面 B-30001 : メニュー



ウィンドウ画面
W-30001 : アラームリセット

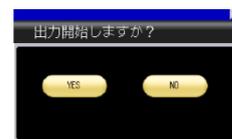
画面一覧・遷移(個別)



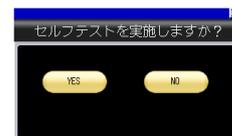
ベース画面 B-30001 : メニュー



ベース画面 B-30002 : UPS 状態表示



ウィンドウ画面 W-30002 : 確認画面(出力開始)



ウィンドウ画面 W-30003 : 確認画面(セルフテスト)



ウィンドウ画面 W-30004 : 確認画面(出力停止)



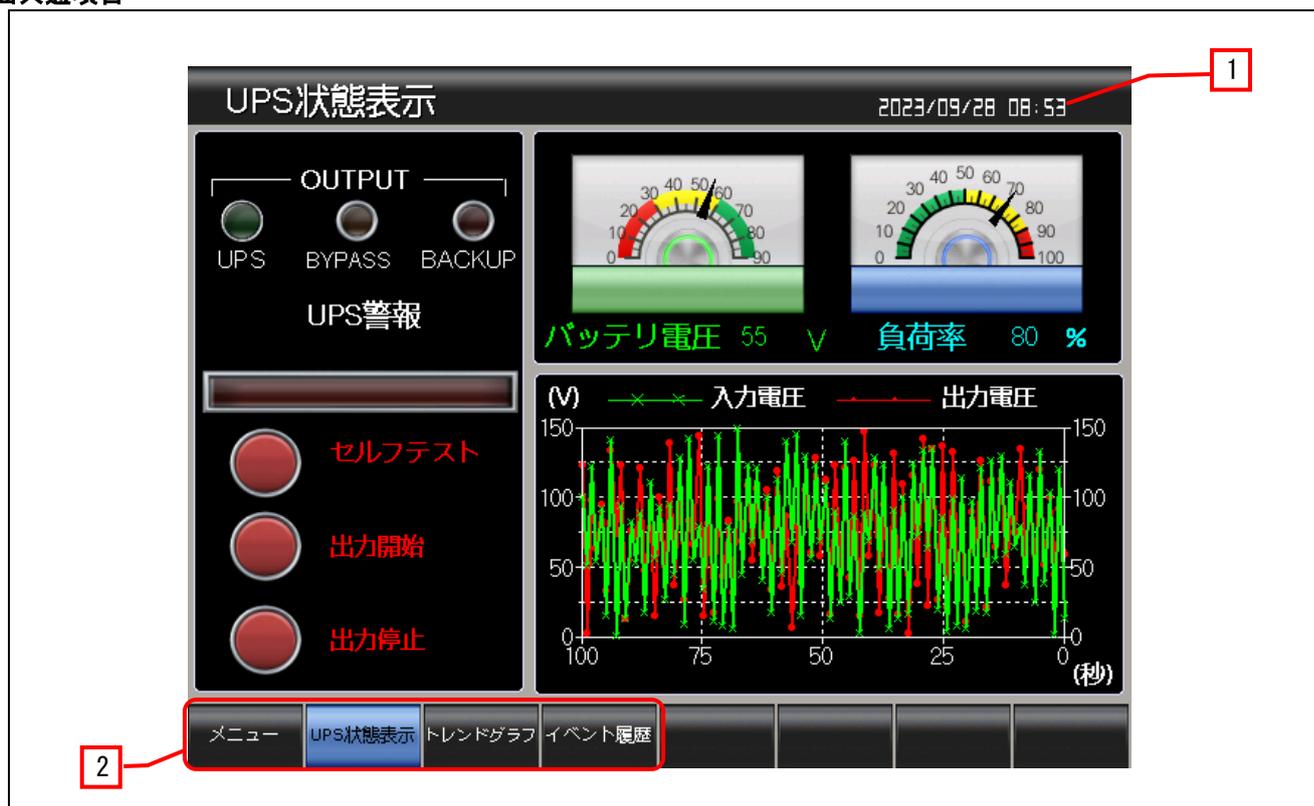
ベース画面 B-30003 : トレンドグラフ

発生日時	種別時刻	コメント
23/ 9/28 08:55	08:55	バッテリー交換
23/ 9/28 08:55	08:55	バッテリー接続
23/ 9/28 08:55	08:55	バッテリー電圧低下
23/ 9/28 08:55	08:55	過熱異常
23/ 9/28 08:55	08:55	入力電圧異常
23/ 9/28 08:55	08:55	出力電圧異常
23/ 9/28 08:55	08:55	ファンエラー
23/ 9/28 08:55	08:55	ハイパス運転
23/ 9/28 08:55	08:55	ハイパス異常
23/ 9/28 08:55	08:55	充電異常

ベース画面 B-30004 : イベント履歴

4.3 画面説明

各画面共通項目



概要

各画面の共通項目について記載します。

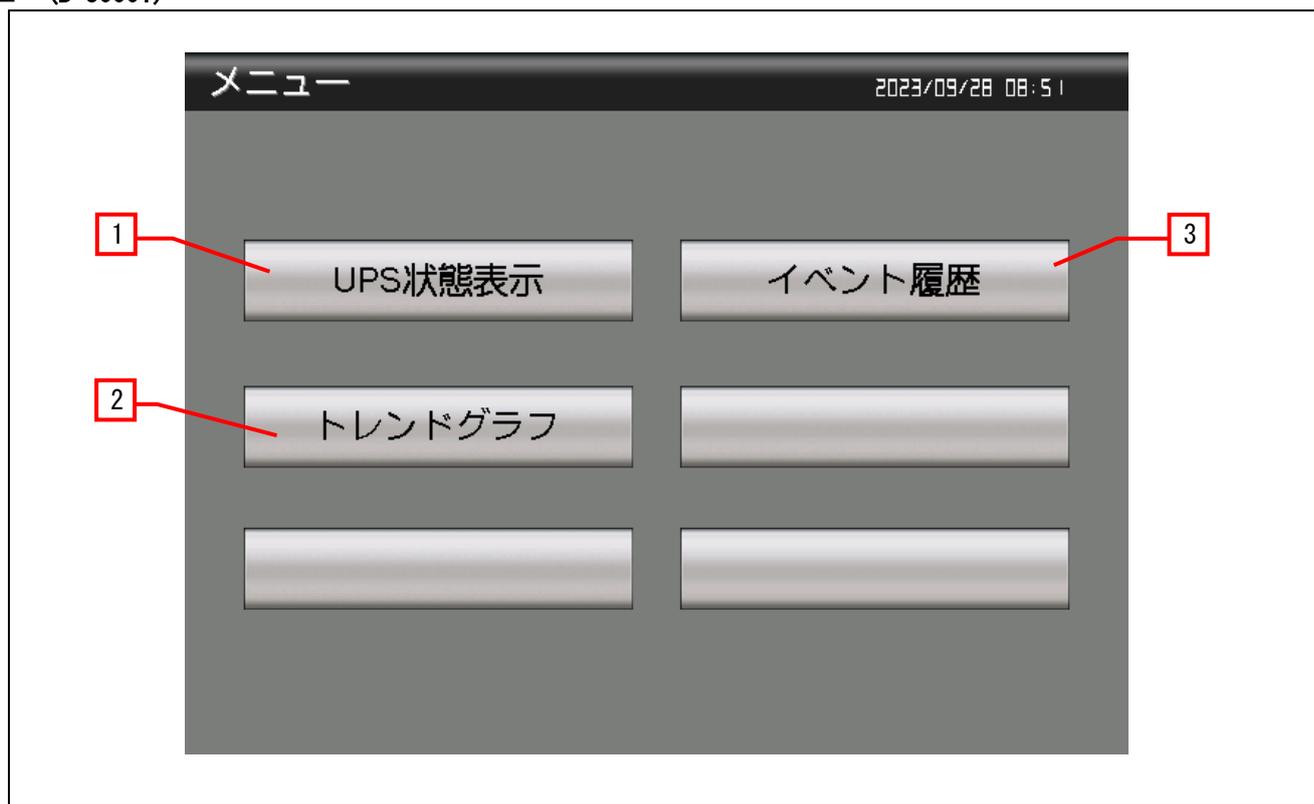
詳細

1. 現在の日時を表示します。
2. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

メニュー (B-30001)



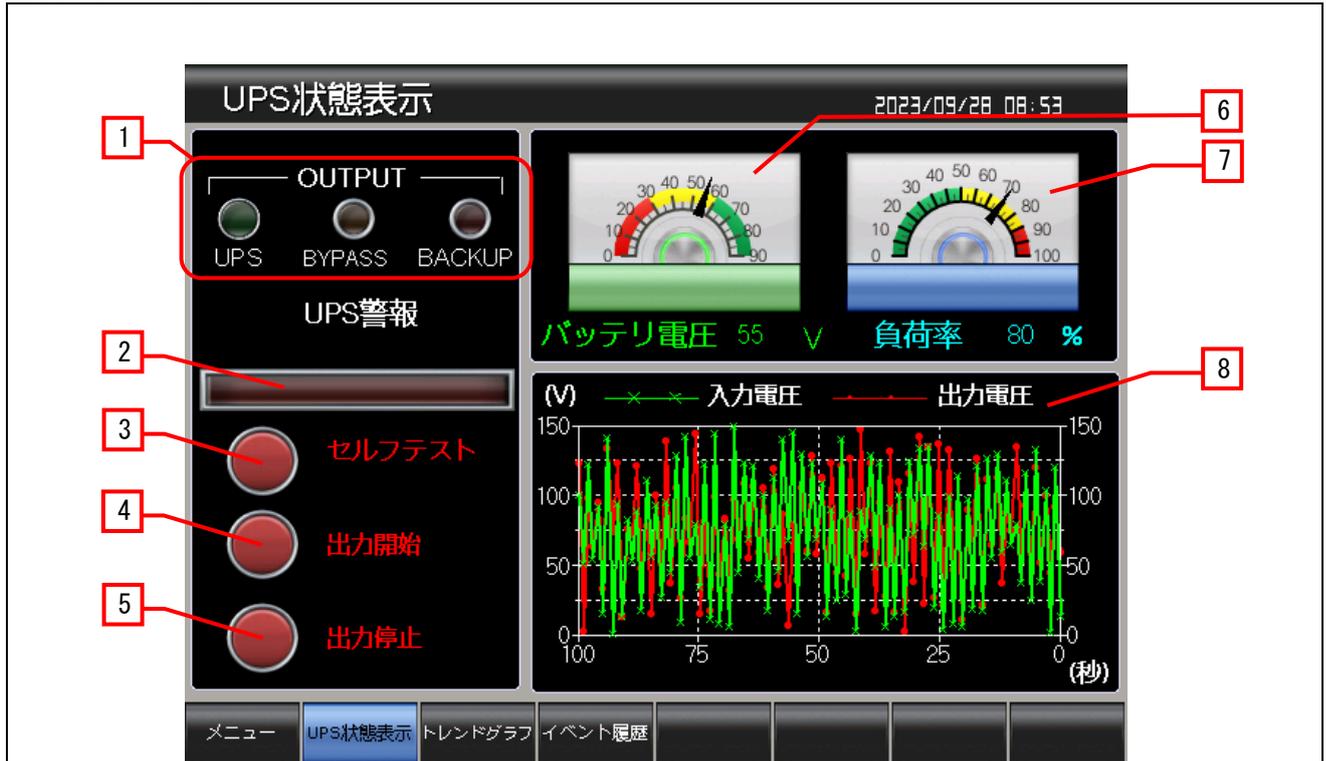
概要

メニュー画面です。

詳細

1. UPS 状態表示画面 (B-30002) に切り換えます。
2. トレンドグラフ画面 (B-30003) に切り換えます。
3. イベント履歴画面 (B-30004) に切り換えます。

備考



概要

出力状態や入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示する画面です。

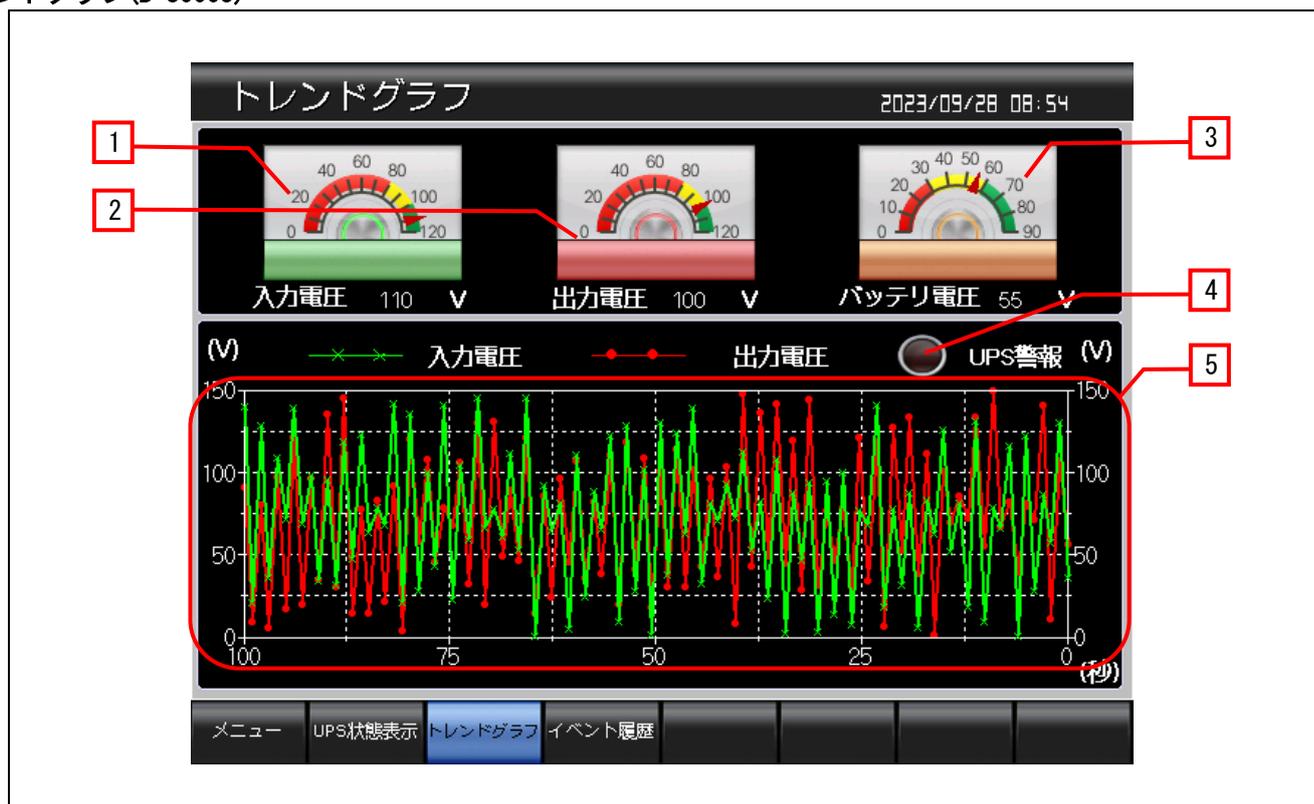
詳細

1. 出力状態を表示します。*1
UPS:通常運転、BYPASS:バイパス運転、BACKUP:バックアップ運転 *2
2. 警報を表示します。
3. セルフテストを行うスイッチです。*3
4. UPS の出力を開始するスイッチです。
5. UPS の出力を停止するスイッチです。
6. バッテリ電圧を表示します。
7. 出力の負荷率を表示します。
8. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。

備考

- *1 UPS 本体の表示ランプとは表示が異なります。
- *2 セルフテストでのバックアップ運転は通常運転表示となります。
- *3 UPS 状態によっては通常運転⇄バイパス運転切り換えおよびセルフテストを実施できません。
詳細は UPS 本体の取扱説明書を参照してください。

トレンドグラフ (B-30003)



概要

入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

1. 入力電圧を表示します。
2. 出力電圧を表示します。
3. バッテリー電圧を表示します。
4. 警報発生時にランプ点灯します。
5. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。

備考



概要

イベント履歴を表示します。

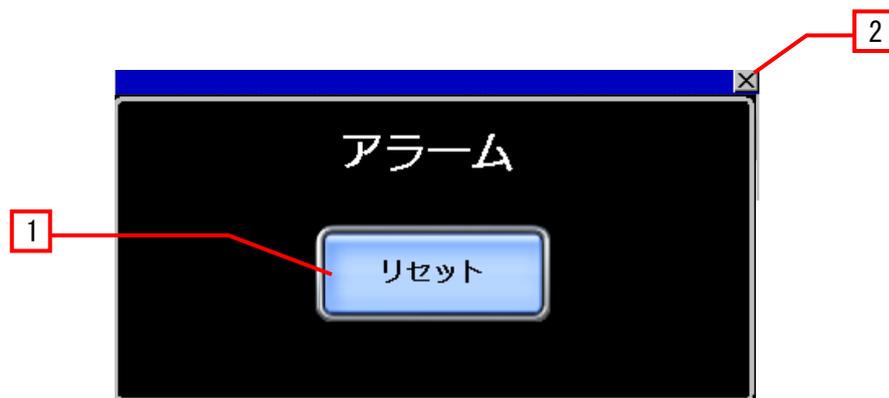
詳細

1. イベントを表示します。
2. イベントを操作します。

カーソル表示	:	カーソル表示します。
カーソル非表示	:	カーソル非表示にします。
削除	:	選択されたイベントを削除します。
全削除	:	すべてのイベントを削除します。
	:	カーソルが表示されている場合、上の行に1行ずつスクロールします。 カーソルが非表示の場合、上へページスクロールします。
	:	カーソルが表示されている場合、下の行に1行ずつスクロールします。 カーソルが非表示の場合、下へページスクロールします。

備考

アラームリセット (W-30001)



概要

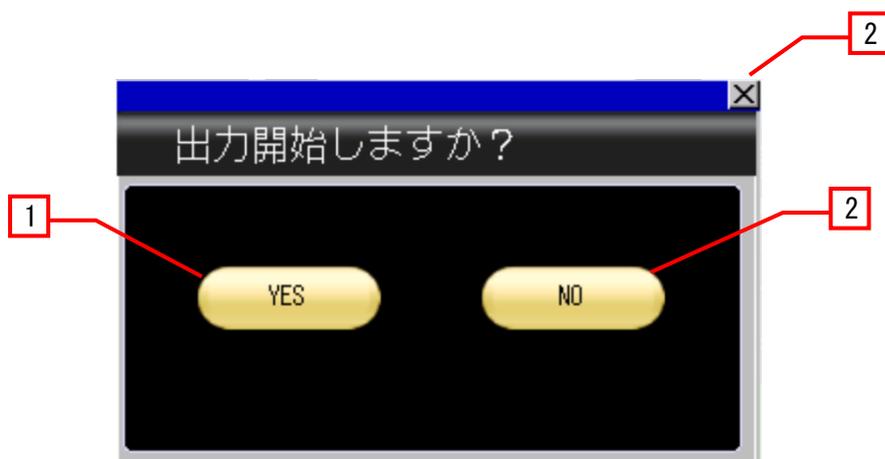
システムアラームをリセットします。

詳細

1. システムアラームをリセットし、1秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

確認画面 (出力開始) (W-30002)



概要

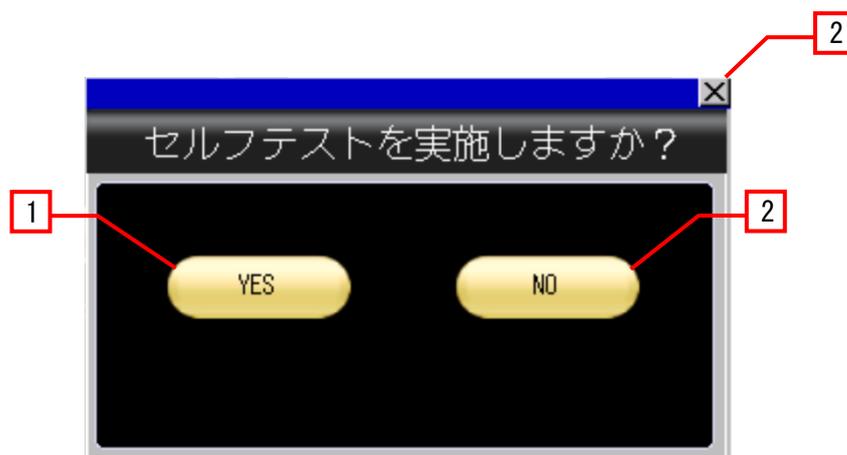
出力を開始するか確認します。

詳細

1. 出力を開始してウィンドウ画面を閉じます。
2. 出力を開始しないでウィンドウ画面を閉じます。

備考

確認画面(セルフテスト)(W-30003)



概要

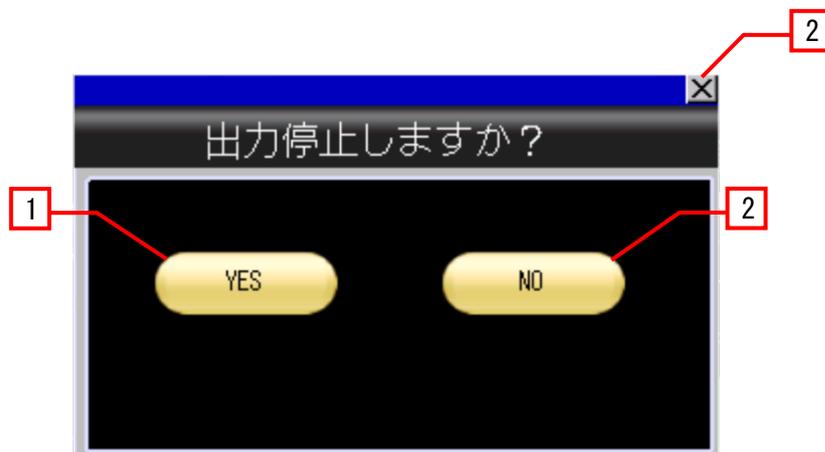
セルフテストを実施するか確認します。

詳細

1. セルフテストを実施してウィンドウ画面を閉じます。
2. セルフテストを実施しないでウィンドウ画面を閉じます。

備考

確認画面(出力停止) (W-30004)



概要

UPS の出力を停止するか確認します。

詳細

1. UPS の出力を停止してウィンドウ画面を閉じます。
2. UPS の出力を停止しないでウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。ただし、本サンプル画面では、ワードデバイスのみ[一括変更]すると正常に動作できなくなる可能性があるため、ワードデバイスを[一括変更]する場合は、ワードのビット指定で使用しているビットデバイスも同じ範囲へ[一括変更]ください。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

サンプルラダーと共用しているデバイスは 2.4 サンプルラダーの「使用デバイス」を参照ください。

■GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB60000	将来機能用トリガ
	GB60001	ビットランプ(UPS 警報)
	GB60002	ビットランプ(通常運転)
	GB60003	ビットランプ(バイパス運転)
	GB60004	ビットランプ(バックアップ運転)
	GB60005	ビットランプ(UPS 警報)
ワード	GD60000	画面切り換えデバイス
	GD60001	画面切り換えデバイス
	GD60020	将来機能用デバイス
	GD61000, GD61001	入力電圧(実効値)
	GD61002, GD61003	出力電圧(実効値)
	GD61004, GD61005	バッテリー電圧値
	GD61006, GD61007	出力負荷

■接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	D949. b13	GOT エラーリセット信号
ワード	D949	システム信号 1-1
	D950	システム信号 2-1

4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
1	No. 1~12	B-30002, B-30003
2	No. 1~15	B-30002
3	No. 1~15	B-30004
500	No. 1~23	B-30001, B-30002, B-30003, B-30004, W-30002, W-30003, W-30004

4.6 スクリプト一覧

項目	スクリプト No. /オブジェクト ID	設定
プロジェクトスクリプト	あり	—
画面スクリプト	なし	—
オブジェクトスクリプト	あり (ID 10053, ID 10055, ID 10057, ID 10069, ID 10136)	B-30002, B-30003

5. 商標について

MELDAS、MELSEC、iQ Platform、MELSOFT、GOT、CC-Link、CC-Link/LT、CC-Link IE は、三菱電機株式会社の日本およびその他の国における商標、または登録商標です。